



岡山県合唱連盟機関紙

トゥッティ 第54号

発行責任者：岡山県合唱連盟事務局長 山田 威夫
 事務局：岡山市津島桑の木町 2-2-H404
 TEL: 086-214-6523 FAX: 086-214-6559
 電話受付は原則として土曜 10:00~16:00
 あとは、留守電対応となります。

http : //www2.oninet.ne.jp/yahmada/jcaokayama/

編集者：岡山県合唱連盟事務局次長 菅尾 多美
 E-mail : tamicchi@palette.plala.or.jp

フラボー！男声合唱



岡山県合唱連盟理事長 上月 明

今年の合唱フェスティバルでは、男声合唱の合同ステージが実現しました。全国的にはあちらこちらで、お父さんコーラスの大会が開催されるなど、男声合唱も頑張っています。

お母さんコーラスは大変元気で、全国大会も盛大に行われています。児童合唱も全国大会があり、水準の高い演奏が行われていると聞きます。混声合唱は合唱の一番

オーソドックスな演奏形態として昔から多くの名曲があり、演奏される機会も多いです。それらに比べて、男声合唱は合唱団自体が少なく、活動があまり目につくことはありませんでした。

しかし、男声合唱には一度その世界に入り込むと、独特のハーモニーの魅力に惹かれ、その虜になってしまう人が多いのです。混声合唱や女声合唱では表現できない力感のある演奏や繊細な表現も大変魅力的です。県内にも数は多くはありませんが、立派な活動をしている男声合唱団が存在します。今回のような機会を経て、横の連携を強めながらますます魅力的な男声合唱が広まることを期待しています。



おかえりなさい。「コール金光」

婦人会コーラスが部員減少のため解散、半年後昭和57年4月、旧部員5人で「コール金光」を新しく結成、



へんしん!

現在は20名程で町民会館にて毎週木曜日9時30分より2時間練習しています。会員の3分の2が60歳以上年齢差50歳シニアに近いグループです。活動としては町の文化祭、音楽祭、生涯学習発表会に参加。時の流れは早いもので永原先生のご指導になってから20年、



以前第3回ママさんコーラスフェスティバルから第11回全日本おかあさんコーラス中国支部大会まで何度も参加させていただいたものの、これ又部員の減少で脱退せざるを得ませんでした。今回先生の強いご希望で、15年振りに合唱連盟に再入会させていただくことになりました。よろしくお願ひします。歌うことが好きで始めたコーラス。歌えることの幸せを感じながら身体の老いとはうらはらに心は若返り、コーラスは生活の一部となっています。仲間達と楽しくふれあいながら、「コール金光」の色で歌い続けたいと思います。(若林誉子)

第56回岡山県合唱フェスティバルは、6月8日(日)岡山シンフォニーホールにおいて、講師には吉森章夫全日本合唱連盟副理事長、山崎勝島根県合唱連盟副理事長、近藤安个会長をお招きし、盛大に開催されました。

今回は上月理事長も書かれているとおり、男声合唱のU BOJ合唱団が結成され、花(?)を添えました。上月理事長も男声合唱団のご出身でエールを送られていますが、やはり働き盛りの男性はなかなか集まらないという事情があるでしょうね。

第2回近藤指揮者賞は総社西中・合唱団こぶの大山敬子先生が受賞されました。

レセプションは恒例ホテルニュー岡山のピア・バイキング。実は受付ではチケットと参加者数がなかなか合わず泣き泣き計算していました。来年はお申し込み・変更は早めにご連絡くださいね。初めての方の参加もお待ちしています!

次号は、U BOJ合唱団、大山敬子先生に原稿をお願いしているので、お楽しみに!

春季岡山県合唱講習会
 一発声講習会一
 講師：大志万明子先生

県北会場：5/24(土) 14:00~17:00
 鏡野町ペスタロッチ館
 岡山会場：5/25(日) 10:00~15:30
 山陽女子高校 上代記念館

今年の岡山県春期合唱講習会は、県北鏡野町と岡山市の2会場で開催しました。県連の行事は、岡山市を中心とするエリアで常開催されてきました。実行する側からすると非常に便利なのでありますが、他の地域の合唱団はいつも遠距離の移動を迫られる

こととなり、不便を感じていたことと思います。そればかりでなく県連へ加盟するメリットを見出せなくなっているのではないかと。そのように感じた我々はまず連盟に加盟していなくても参加できる講習会を県北で開催し、合唱の輪を広げよう、「岡山県」合唱連盟としての役割をもう一度確認しようと考えました。

会場となった鏡野町ペスタロッチ館は、県北での交通の便が良く最近できたばかりの新しい施設で、県北の加盟団体を中心に参加を呼びかけたところ、岡山県北部合唱団協議会のみなさんが応えてくれました。鈴木英子先生や安東事務局長などのお骨折りにて予想を上回る80名の合唱の仲間が集まりました。「とても良かった」「勉強になった」との参加者の声に県北で開催して良かったと思いました。

今回の講習会が合唱連盟を知るきっかけとなり、新たな交流の輪が広がってくれればと思います。

二日目の講習は、岡山市において行い、今回の講習では移動に時間を要しました。講師の大志万先生には、大変お疲れのスケジュールになったと思いますが、いつもながらの元気一杯の講習を行っていただき、ありがとうございました。(事務局長 山田威夫)



はい。ポーズ!

もう岡山県連ではおなじみ、わ
 志万明子先生による発声講習会を
 のではないでしょうか？

午前中は、先生の手書きのかわ
 体の「楽器」作りのため、姿勢の
 されている「おばあちゃま合唱
 団」では、背中が曲がってしま
 っている人も治ってしまうとい
 う秘訣を伝授して頂きました。

午後からは、合唱としての美
 しい声を体感するために、実際
 に声を出しました。先生はまる
 で魔法使いのようで、最初はば
 らばらだった参加者の声が指導
 を受けるうちに、みるみるうち

にそろって、いつも練習している合唱団仲間のようになじんだ声になります。最後はモーツァルトのAve verum corpusを歌いながら実践指導をしていただきました。

先生は毎年来てくださるので、去年はできなかつたり、わからなかつたりしたこと、今年ではできた♪わかった♪と進歩を実感できるのがよいところですね！ 私は出たり入ったりしながらの聴講でしたが、「こういう意味だったのか〜」と目から鱗・感動の嵐(大袈裟でなく)でした。気持ちよく出る声で歌うのは本当に楽しいですね。来年も大志万先生は来てくださるので、たくさんのご参加をお願いします。まだ体験されていない方は、この感動を早く味わってくださいね〜。(^^) (事務局次長 筈尾多美)



真剣です...



おっ、みんないい顔。たつのおとしご系

婦人コーラス発表会について

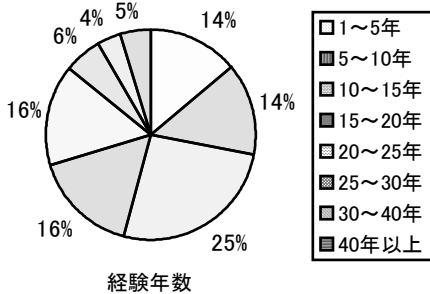
副理事長 矢内 淑子

昨年の12月8日に開催された岡山県婦人コーラス発表会において、24団体(約450人)の合唱を聴く機会に恵まれました。それぞれの団員数は11人から30人後で、中には、混声合唱(2団体)や30年も続いている合唱団もありました。それぞれの地域でお仲間とともに練習されている日頃の成果を聴かせていただくことは、私にとって大きな楽しみでした。実際の演奏の雰囲気は、コンクールと違い家庭的でリラックスした楽しい印象を受けました。

ところで今回の発表会について、コメントのご依頼をいただきましたが、発表会后、的確なコメントを差し上げるためには、悩みや不安など直に皆様のお声をお聞きかせただいてからの方がよいのではないかと思います、アンケートをお願いしました。その結果、合計235人(回答の総件数:476件)の方からご返事をいただきました。経験年数は1~5年:33人、5~10年:34人、10~15年:62人、15~20年:38人、20~25年:37人、25~30年:14人、30~40年:9人、40年以上:11人でした。全ての年代を通して、合唱

を続けていくことが「生きていく上でプラスになった」と回答した人がほとんどで、375件も

のよい面を指摘していただきました。その中でも、友人・仲間・地域の方と交流する喜びが一番多く、60代、70代では半数以上の方が練習の楽しさを挙げていらっしゃいました。仲間と一緒にする音楽は楽しく、気分転換やストレス解消となり、健康につながっているようです。また長く続けている方にとっては、生活に張りが出て生き甲斐となっているようでした。



一方、悩みについては、101件の回答があり、声の悩み(38%)、人数の減少(31%)、音符が読めない・歌詞がおぼえられない・練習時間が確保できないなど(22%)がありました。特に声の悩みに関しては、高齢化とともに声量がない、高音や綺麗な声が出ない、地声が出る等が顕著でした。年齢が高いこと・体力の不安(8%)、音程の不安(2%)は、少数意見でした。以上の結果を踏まえ、アンケートから言えることは、コーラスをこのまま続けていくことに関して、ほぼ8割の前向きな意見が寄せられました。しかし同時に、高齢化に伴う人数の減少や発声の問題も不安要因として挙げられていました。これらのことから、次のような示唆が得られるのではないかと考えられます。

- ① 年代に合った歌の選択
- ② 世代を超えて一緒に楽しめる歌の選択
- ③ 家族と一緒に楽しめる歌の選択
- ④ 家族や地域を含めた発表会の開催
- ⑤ 家族と一緒に楽しめる発表会のあり方の検討
- ⑥ 発声訓練を兼ねて苦にならない曲の選定
- ⑦ 発声指導を楽しく行うための講習会の実施

高齢社会は、合唱団の組織化まで影響を与えています。このような時こそ、友と一緒に歌うことによって生きる喜びを感じて欲しいと思います。そのためには、発表会のあり方とその関連事項について検討していく必要があります。

コーラスは2人以上いれば成立します。確かに、多くの方が集まり大きな作品を歌うことは楽しく迫力があります。しかし、婦人コーラスとは、もともと歌好きの人が集うものです。演奏会のために新しい曲に挑戦することも必要ですが、もっと大切なことは、歌を数人の友と楽しむことの時を持つことだと思います。今、コーラスの原点に立ち返ることが求められているのかもしれませんが。それは年齢や発声に関係なく、自分の生き方そのものように私には感じられるのです。皆様には、どうか友と楽しくコーラスを続けていかれることを望んでやみません。



合唱と声の話 第6話 『女性の声と更年期』(河合孝夫)より

更年期には、全体的に高い声が出なくなる傾向が大きく、カサカサしたりときには声が割れて二重になるなど、原因が声帯の粘膜の状態が悪いことから来る症状のように思えます。これは更年期に表れる他の症状と同様の原因でおきる喉の乾燥が声帯粘膜を異常に乾燥させたために、声帯がなめらかに働かなくなり、歌う時にうまくコントロールできないためではないかと考えています。

⇒ 対処法は「ハーモニー124 春号」を読んでね! 絶賛発売中!

理事会レポート

6月16日(月)午後6時30分より 岡山市京山公民館

◎合唱フェスティバルについて

1. 今年のタイムオーバー6団体には指揮者あてに警告文送付ぎりぎりの時間で進行している以上タイムオーバーは見逃ごせない行為であり、昨年警告文を発送した8団体はタイムオーバーがなく、警告文の成果がでているため。
2. 来年度は演奏時間を5分30秒、入れ替えを1分とする。今年演奏6分・入れ替え30秒で無理矢理進行表を組んだ。遅れは出たが、ほぼ予定通り終了できたのは、Dブロック団体の演奏が短かったため。参加団体は増える傾向にあり、開始時間・終了時間の変更も限界。
3. 来年は平成16年6月6日(日)の予定。

◎来年の春期講習会 平成16年5月22・23日(予定)

今年同様に岡山市以外での開催も検討しているので、是非来て欲しいという地域の方は事務局までご連絡下さい。

◎晴れの国おかやま国体記念合唱団

県より中央研修(合唱センター(東京))への派遣依頼があり、記念合唱団のうちから5名を推薦する。

◎県民文化祭

県芸術祭が「おかやま県民文化祭」に改称、9~11月に開催。

1. 「総合フェスティバル」 9月28日(日)チボリ公園
一昨年参加した総合開会式が「総合フェスティバル」となつて開催予定、「U BOJ合唱団」に参加依頼。参加者は、合唱フェスティバル参加者以外にも広く連盟内外より公募。
2. 「分野別フェスティバル」エントリ
定例総会で呼びかけた合同演奏会事業への参加がなかったため、10月26日(日)に高梁市で開催される「第2回城の町たかはし・ジョイントコンサート」(コールたかはし等主催)を分野別フェスに位置づける。

ぴよぴよ ひよこ通信

U BOJ合唱団 たびたび

合唱フェスティバルにおいて、男声合唱の響きを存分に響かせたU BOJ合唱団が、再びチボリにあらわれます。

第1回おかやま県民文化祭の一環である「総合フェスティバル」に合唱連盟の代表として出演するため、さらに多くの仲間を募集します。

是非うたってみたいという方は下記によりお申し込み下さい。

日時：9月28日(日)
会場：チボリ公園プレーナステージ
(雨天：カルケバン劇場)

- 演奏曲：
- ♪ 斎太郎節：宮城県民謡、竹花秀昭編曲 (グリークラブアルバム3)
 - ♪ いざ立て戦人よ：藤井泰一郎作詞、グラナハム作曲 (グリークラブアルバム1)
 - ♪ U BOJ：フーゴ・バグリッチ作詞、イヴァン・ザイツ作曲、福永陽一郎編曲 (グリークラブアルバム1)

練習：9月中旬1回(別途連絡)/当日午前(倉敷市内にて)申込先：

下記まで「お名前 Part 住所 電話 所属合唱団 E-mail」を郵便、FAX または E-mail にてお知らせください。

岡山県合唱連盟事務局
〒700-0084 岡山市津島桑の木町 2-2-404
Fax.086-214-6559

E-mail:yahmada@po1.oninet.ne.jp

申込締切日：8月10日(日)

平成15年度予定行事

- 7/6(日) 第26回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会 / 岡山市立市民文化ホール
- 8/10(日) 第56回岡山県合唱コンクール / 岡山シンフォニーホール
- 9/28(日) おかやま県民文化祭 総合フェスティバル / チボリ公園

コンサートのごあんない

…みんなできてね!

岡山大学グリークラブ創部50周年記念演奏会 —半世紀の歩み—

とき 8月9日(土) 開演14時
ところ 岡山市市民会館
曲目 筑後川より「河口」 季節へのまなざしより
光と風をつれてより 組曲「水のいのち」
幼年連祷より「I花」「II不眠」「III憧れ」
入場料 500円
問い合わせ 090-7591-5794 (狩野 淳)

2003 ジョイントコンサート 天歌夢奏

とき 8月12日(火) 18時開演
ところ 岡山市市民会館
出演 岡山大学男声合唱団コール・ロータス /
東京工業大学シュヴァルペンコール / 京都大学男声合唱団
曲目 男声合唱組曲「雨」 男声合唱組曲「富士山」
入場料 500円(当日 700円)
問い合わせ 090-9472-7226 (小西)

編集後記 (^o^)

投稿も歓迎します! どしどしお寄せください。

次号の発行/11月上旬 => 原稿締め切り/9月末日

投稿のあて先は編集局へ!

〒703-8204

岡山市雄町487-1 筈尾 多美

E-mail: tamicchi@palette.plala.or.jp

FAX: 086-279-8211